



4月食育だより

令和7年4月9日

上尾市立今泉小学校

◇毎月19日は食育の日◇

ご入学・ご進級おめでとうございます

新年度がはじまりました。給食は10日(1年生は17日)からスタートします。

今年度は調理員5名で、約660人分の給食を作ります。安全でおいしい給食を提供し、子供たちに食事の楽しさや大切さを感じてもらえるよう、給食室と一丸となって取り組んでまいります。保護者の方には様々なところで、ご理解・ご協力いただくこともあるかと思ひます。どうぞ1年間よろしくお願ひいたします。

学校給食は「食」を学ぶ時間です!



さて、給食は単なる食事の時間ではなく、「学校給食法」に基づく教育活動です。

栄養バランスのとれた食事を提供することで、成長期にある子供たちの健全な発達を支えることはもちろん、健康によい食事や食文化、地場産物、食事のマナーなど、さまざまなことを学ぶための時間です。

給食の献立は、お子様の年齢に応じて、必要な栄養素が摂取できるよう、市内の栄養教諭が栄養計算を行い作成しております。さらに、味付けのバランス、旬、行事食などを取り入れ、なおかつ予定価格内におさまっているか、調理作業は可能かなど様々な視点から考えています。

物価が高騰する中、献立作成には苦慮していますが、子供たちに魅力的な給食が提供できるよう、努めてまいります。

給食の配膳について



給食は食缶に入っている料理をクラスの人数で均等に盛りつけることで、それが1人分の適正な量になります。給食は前述の通り、食を学ぶ時間であり、お子様は給食を通して、成長期に必要な1食分の量を学んでいきます。そのため、配膳は基本的に均等に盛り付けていき、最初は食べきれない場合も、1年かけて食べる量を増やしていければよいと考えております。しかし、同じ学年といっても体格や食べる量に差があるのも現状です。献立の数や量で調整できるものは、少なめに配膳するという配慮も行っております。

また、給食の献立は食経験を広げるため、お子様が苦手とする食材も取り入れています。苦手な食材、献立が出た時は、お子様の食べる意欲を高める食育を継続的に行い、内発的変容を促すことや、日ごろから声掛けを行い、一口ずつ食べられる食材が増えていくことを目指します。

ご理解・ご協力をいただき、ご家庭の食事でも声掛けをしていただくことで、さらに効果が高まります。ご家庭と学校が連携し、給食がお子様の健やかな成長に貢献できればと思います。

給食費の返金について



長期欠席等で給食を止める場合、保護者からの申し出が必要です。担任を通して、給食事務担当者へご連絡ください。申し出があった日の翌日から数えて(土・日は除く)6日目から返金対象となります。5食以内の給食費は返金の対象となりませんのでご了承ください。



今年度から今泉小学校の栄養教諭になりました 野村 菜美 です。

栄養教諭とは、単に給食の献立を考えるだけでなく、「食」に関する指導も行う職業です。給食の時間や授業で、お子様に食に関する情報や、栄養について伝えることを楽しみにしています!よろしくお願ひいたします。